

スタートアップガイド【CVF-1376HC】

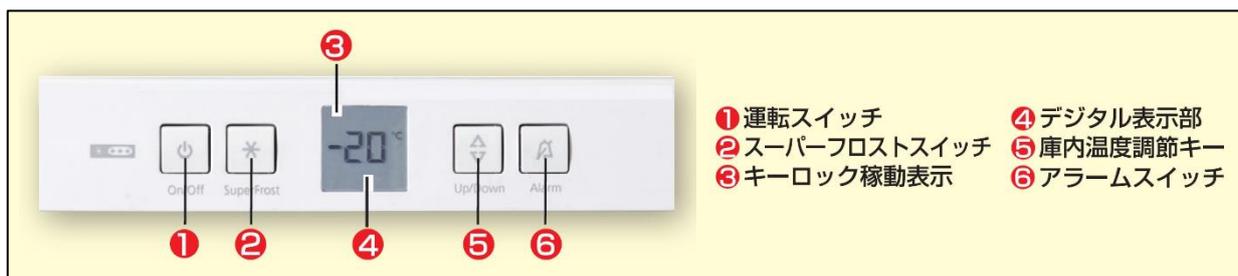


この度は弊社製品をご利用頂きありがとうございます。
ご利用の前に、以下の注意事項・手順をご確認願います。
(詳細な取り扱いについては、別途取扱説明書をご参照ください。)

- ① 製品を開梱後、床が丈夫で水平な場所に据え付けてください。
製品の周囲は、背面 15cm 以上、側面 10cm、天井 30cm 以上の隙間を確保してください。
- ② 電プラグをコンセント(AC100V15A 単独)に差し込んでください。
延長コードやコードリール(電工ドラム)の使用、タコ足配線は絶対にししないでください。



- ③ 電源を接続しても、製品の正面上中央にある操作部には何も表示されません。
運転スイッチ(下図①)を押し製品を稼働させてください。
中央の液晶表示部には「--」と表示されます(製品稼働状態)。当製品は、庫内温度がプラスの温度帯(+1°C以上)の時は「--」で表示され、冷却が進行し庫内温度がマイナスの温度帯(0°C以下)になると数字で表示されるようになります。よって、運転スイッチを押した後もしばらくの間「--」表示が継続されますが、故障ではありません。2~3 時間経過すると液晶表示部に数字が表示されるようになります。
【時間の経過による液晶表示の推移例:「--」(しばらく継続)⇒「-5°C」⇒「-10°C」⇒「-20°C」】



- ④ 庫内温度が設定温度(出荷時:-20°C設定)に到達するまでは、保存物を庫内に入れないでください。
常温の状態から 3~4 時間で設定温度に到達します(+30°C⇒-20°C)。
設定温度に到達したことを確認後、保存物を少量ずつ数回に分けて保存してください。
- ⑤ 保存物の出し入れの際に、庫内に負荷が掛かることで一時的に庫内温度が上昇し、温度警報が出る場合がありますが、故障・異常ではありません。1~2 時間、庫内温度の推移をご確認ください。庫内温度が徐々に低下する方向であれば問題ありません。徐々に上昇する方向であれば、何らかの異常が考えられますので、弊社までご連絡ください(連絡先:当資料末尾参照)。

- ⑥ 当製品は下表のとおり周囲温度が+30℃の環境下で十分な冷却性能が発揮できるように設計されています。よって**周囲温度が低い場合には庫内温度が低めにコントロールされます。**
 周囲温度が低い場合には希望される管理温度よりも若干高めの設定温度にして頂くことを推奨します。
 定期的に付属の温度ロガーで庫内温度を確認して頂き、設定温度の調整をお願い致します。

設定温度	周囲温度(室温)	庫内温度分布
-20℃	+30℃	-19℃～-23℃
	+20℃	-19℃～-25℃
	+15℃	-19℃～-27℃

注. 上記は庫内が無負荷状態。製品により個体差があります。

◆付属の温度ロガー(KT-155F)について

付属の温度ロガーで庫内温度の管理が可能です。温度ロガーそのものを庫内に入れて利用することが可能です(温度ロガーの操作方法については、別途温度ロガーの取扱説明書をご参照ください)。
 温度ロガーは、庫内のどちらに設置しても問題ありませんが、以下の場所を推奨します。
 温度ロガーを、付属のアタッチメント(両面テープ付)に取り付け、庫内の上から2段目の引出しの内側右側面・手前に設置してください。



◆お問い合わせ先

ご不明な点に関するお問い合わせや、製品に関する不具合が発生した際には、以下最寄りの弊社事業所までお問い合わせください。ホームページからお問い合わせ頂いても構いません。

- ・東京本社代表 TEL.03-3831-7643 FAX.03-3832-0633
- ・本社サービス TEL.03-3831-7599 FAX.03-3832-0633
- ・大阪営業所 TEL.06-6337-0600 FAX.06-6369-2166
- ・茨城営業所 TEL.029-855-1181 FAX.029-855-0888
- ・名古屋営業所 TEL.052-788-7770 FAX.052-788-7771
- ・神奈川営業所 TEL.0466-29-0701 FAX.0466-29-0702

URL: <https://www.nihon-freezer.co.jp>

以上